

目次

幕末・明治期における播磨西部の肥料商の仕入れ動向……………	白川部	達夫	一
『釈摩訶衍論』の成立と武則天―新羅華嚴との関係の再考……………	関	悠倫	二一
『徒然草寿命院抄』の注釈研究―評言を中心に……………	久保田	一弘	四七
善知鳥伝承考(上)―文芸の源泉を求めて……………	菊地	章太	五七
日本留学時代におけるサイヨンガ文学論考―浪漫的激情と啓蒙思想……………	エルドンバートル		七九
『風立ちぬ』にみる堀辰雄と宮崎駿のゆき逢い―時代の「死生」に〈愛〉を求めて……………	竹内	清己	九五
子ども俳句と震災―四季を発見する……………	谷地	快一	一一五
千葉県市原市における漢文石碑・資料の翻刻(二)……………	辻井	義輝	一三一
東洋大学 東洋学研究所活動報告			
一、研究所の活動概要……………			一五五
二、プロジェクト研究報告……………			一五六
三、研究発表例会・公開講演会……………			一五九
仏教青年会の現職研修―若手僧侶育成による次世代教化……………	川又	俊則	三四
近代における在家知識人の法華経解釈―法華会・小林一郎の事例……………	大西	克明	三五
The <i>Huayan Sutra</i> as 'Our Sutra': A Reappraisal of Kaneko Daisei's <i>Huayan Thought</i> ……………	伊藤	真	三六
Did Huayan's Teachings Influence Dogen's Thought?……………			
Dogen's Treatment of Huayan's Concepts of "Mind-Only" and "One-and-Allness" (Part 2: Dogen's Criticism and Acceptance of Huayan)……………	フレデリック・ジラル		三八
日本の僧侶は出家でなく在家である……………	愛宕	邦康	三九
韓国仏教信者の活動―祈祷と修行……………	佐藤	厚	四〇
佛教は哲學なりや宗教なりや(中國篇・下)			
―近代中國における佛教の脱宗教化の進展……………	伊吹	敦	四一

パトウル・リンポチエによる大・中・小の『現観莊嚴論』註の先後について……………	石川	美恵	209
インドにおける『般若心経』注釈文献の研究―ヴィマラミトラの「八様相」解釈……………	堀内	俊郎	187
Mahāvastuの注釈書について―Mahādhāra dhāraṇīの比較を中心に……………	園田	沙弥佳	169
梵文『維摩経』の偈頌―1章、第1〜15偈……………	梅田	愛子	151
『中部』「一切漏経」における断酒観―sava(酒)とKhimasava(断酒)とに注目して……………	堀池	正行	119
求められるパティヴラター(妻の夫に対する貞節さ)とその実態……………			
―ラーニー・サティー―女神崇拜を事例として……………	相川	愛美	97
後期チャールキヤ朝統治下の中間的支配者集団―旧ダールワータ県の事例を中心に……………	石川	寛	81
スイク教聖典におけるスーフイー詩人ファアリード―異宗教間の対話……………	橋本	泰元	57
ジャйна教空衣派における「タントラの美的な美徳の瞑想」(2)……………			
―「言葉に関わる瞑想(padaśhadyāna)」について……………	是松	宏明	37
村岡典嗣と日本精神―「日本精神について」と「日本精神を論ず―敗戦の原因」……………	大鹿	勝之	23
古代オリエントから連なる神の聖性―きよめにかんする諸資料……………	中里	巧	1